

## 部分楽曲パターンのメンデレーフ表的分類法について

(正規化メッシュパターン上の音楽的ステップパターン系として)

Classifying Partial Music Patterns on Music Meaning as the Mendeleev's Table

横田 誠

Makoto YOKOTA

伝子工学(生生システム)研究会

School of the A-Munity Engineering of the Trans-Missions

### 1. まえがき

メンデレーフ表上に Na 原子と Cl 原子が乗っている。それらの単原子の味が不明でも、2 連結原子の分子 NaCl は塩味を呈する。砂糖や酢酸等もメンデレーフ表上の C, H, O の多連結原子の分子系である。いわゆるメンデレーフ表系は絶対系であるが、我々が扱う楽曲譜パターン系は相対的メンデレーフ表系である。

相対的メンデレーフ表上に 1 オクターヴ当たり 12 音が割り当てられている。それら各音を連鎖させればメロディーが生じ、音楽的な(意)味を呈する(音楽的呈味)。

絶対的メンデレーフ表上の原子や、相対的メンデレーフ表上の素粒子音(C, D, F 音等)に a, b, c 等の記号を当て嵌めれば、辞書的連鎖系としての分子系がつくられる。ここでは感受系に対する呈味系としての分類表系となっていない。音楽系としては 2 連音系を(音楽的)原子系とし、3 連音以上の系が分子系として(音楽的)呈味系となる。

楽譜パターン系は情報的パターン系の一般系としての絵画パターン系(モンドリアンパターン系をその基礎系としている)に対して、時系列パターン系の故に、基礎系と考えられる。痛覚系、味覚系の感受モデルは勿論、今回の音楽、楽曲パターンの音楽的意味を感受するモデルの構築が未完であるのに、むしろその為にこそ、呈味系、楽曲パターン系という音楽的呈味系の吟味が必要と思われる。

IT 無しの世界で作曲されて来たことが、IT ありの世界にあって、IT 本体も、人間自身も線路系であり、回路系でもあることからも、このアプローチしている。

### 2. 線路系としてのステップパターン系

スペースディジタル: SD 系、音楽的正規化系

線路系の基  
本系は TEM  
伝送線路系で  
ある。その基礎系はスペースディジタル: SD 系(スペースアナログ: SA 系と対となる)。又、線路系には実線路系と、特性パターン線路系がある。楽譜系は縦軸周波数、横軸時間長のスペースディジタル: SD 系としてのステップパターンの音楽的特性パターン線路系となる。fc ミ f fb レ ↑ fa ド → t ド i4 ミ u2 レ (i n : n 半音上がる、u n : n 半音下がる) 図 1. 楽譜ステップパターン線路例  
音楽的正規化系は数理伝送(線路)系を基礎に置くもので、全ての楽曲は C 音からスタートする系である。そしてここでは、従来のハ長調とかイ短調とかに替わって 2a, 2b, 2c, 3a, 3b, 3c, 3d の七つのパターン系に分類される。図 2 に各系に所属する曲を例示した。

2a 系	故郷、都ぞ弥生、北帰行、箱根八里、
2b 系	君が代
2c 系	春の小川、朧月夜、仰げば尊し、同期の桜、諸人ござりて、荒城の月、
3a 系	
3b 系	椰子の実、浜辺の歌、知床旅情、紀元節、蝶々、軍艦、螢の光、花、海ゆかば、
3c 系	さくら、六段二段、祇園小唄、青い山脈、
3d 系	ロンドンデリー、黒田武士

表 1. 各系所属曲例

### 2. 辞書的分類

図 2 に 1 オクターヴ 12 音系での、ステップパターンの辞書的分類表を示した。

mn	m : i, a, u	i	i i	⑥iiuu
i		i a		②iiu
a		i u		③iuu
u				
i n		a i		①ai
a n	= 0	a a		
u n		a u		⑤auu
n : n 半音				
i 1		u i		④u ii
		u a		
		u u		
① ② ③	i 2			
等は図 3 上の		②		
部分パターン	i 2 i 1 u 1			
		ヤヨイノ		

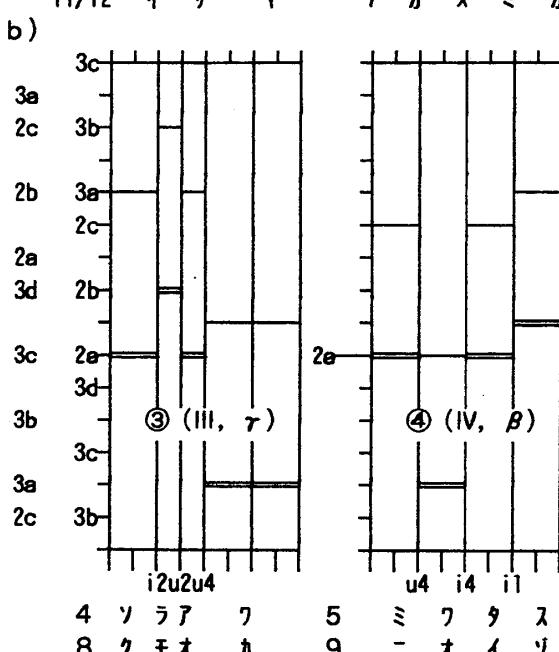
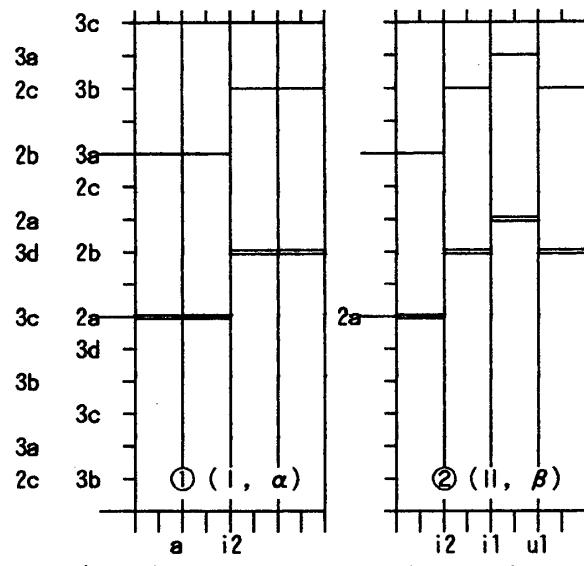
図 2. 辞書的分類表

### 3. 3c系の例

例として、3c曲「さくら」の曲構成は図3a)に示した(7つの部分バタン系)。

①u2 ②u2 ③u1 ④u1 ⑤  
サクラ サクラ ヤヨイノ ソラアワ ミワタス がいり  
② ③ ④ ⑤  
かみか ケモカ オイイ イカル  
① ①u7 ⑥u1 ⑦  
イサカ イサカ ミニユカン

a)  
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦  
ai2 i2i1u1 i2u2u4 u4i4i1 au4u1 i1i6u2u4 a



c)

音高ステップバタン 1 Ⅲ Ⅲ Ⅲ Ⅴ Ⅴ Ⅴ Ⅶ 7個  
音長ステップバタン α β γ δ ε 5個

構成分子ステップバタン 7個  
① (I, α) ② (II, β) ③ (III, γ)  
④ (IV, δ) ⑤ (V, ε)  
⑥ (VI, γ) ⑦ (VII, ε)

d)

図3. 3c曲「さくら」のステップバタン

#### 4. メンデレーフ表的分類の試み

楽曲の構成要素バタンを音楽的意味上から分類し表化し、その分子バタンの音楽的連鎖し文章化したい。

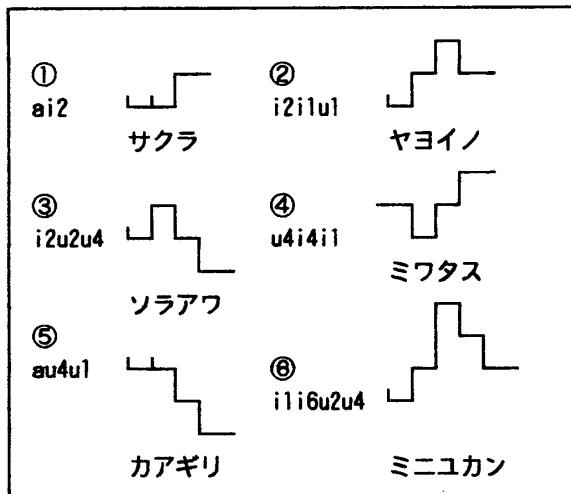


図4. 3c曲「さくら」の部分要素ステップバタン例

#### 5. むすび

既存の曲の構造の音楽意味的分類法を模索している。今回は、3c曲「さくら」を例に、その部分楽曲バタンの音楽意味的に分類し、原子のメンデレーフ周期律表的に表的表現をしようと目論んだ。原子系の絶対的系に対して、楽曲バタン系は相対的系である。今回も全ての曲はC音スタートさせる、7種のメッシュバタン系のいずれかに属せると云う正規化系上の問題として考える。

#### [文献]

- 1) 横田 誠:「伝子工学系の基礎系としての楽曲バタン系」音響学会音楽音響研究会, 2007, 3, 21
- 2) 横田 誠:「君が代」の楽曲バタン構造の、ある特徴について」音響学会音楽音響研究会, 2005, 5, 14 UEC
- 3) 横田 誠:「分子的楽曲ブロックバタン系としての3連音系について」音響学会音楽音響研究会, 2003, 3, 21
- 4) 横田 誠:「楽曲バタン(2c)系内での音楽的意味を探る」情報処理学会春大会, 2007, 3, 3
- 5) 横田 誠:「楽曲バタン(3b)系内での音楽的意味を探る」音響学会春大会, 2007, 3, 21
- 6) 横田 誠:「時系列バタン系の基礎系としての楽曲バタン系、その記号化の試み」情報処理学会春大会, 2005, 3, 3
- 7) 横田 誠:「時系列情報的呈味系としての楽曲バタン系その基礎系、分子バタン」電子情報通信学会春大会, 2004
- 8) 横田 誠:「感性システムの数理について」応用数理学会年会, 9-148-4, 1998, 9, 14